

令和5年度和名ヶ谷中学校 2学期学習の指針（シラバス）

教科	音楽	学年	1年
----	----	----	----

1 学習の目的

<p>◆合唱練習を通して、音楽の構造や表現の技能を身につけ、創造的に表現できるようにする。</p> <p>◆曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わう。</p> <p>◆曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現をできるようにする。</p>
--

2 学習計画

	学習内容	学習のねらい
2 学 期	◆曲想やパートの役割を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう 「クラス合唱曲」 「学年合唱曲」	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。
	◆曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう 「魔王」	・曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。
	◆声や音楽の特徴を生かして日本の民謡を歌おう 「ソーラン節」	・声の音色や節回しの特徴を感じ取り、表現を創意工夫して歌う。
	◆人々の暮らしの中から生まれた日本の民謡を聴こう 「南部牛追い唄」「伊勢音頭」 など	・声の音色、節回しやリズムの特徴などに気を付けながら日本の民謡の良さや美しさを味わって聴こう

3 評価規準、評価材料

	評価規準	評価材料
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で学習した内容を身につけている ・正確なリズムで演奏できる ・正確な音程で歌うことができる 	・実技テスト

思考・判断・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽記号を演奏で表現できる ・音楽を形づくる要素と関連付けて感じ取ったことを自分の言葉で表現できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト ・プリントの内容
学びに向かう 姿勢	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に授業に参加している 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノート ・挙手 ・発表 ・話し合い活動

4 使用する副読本

題名	出版社
なし	

令和5年度和名ヶ谷中学校 2学期学習の指針（シラバス）

教科	音楽
----	----

学年	2年
----	----

1 学習の目的

<p>◆合唱練習を通して、音楽の構造や表現の技能を身につけ、創造的に表現できるようにする。</p> <p>◆音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わう。</p> <p>◆声や音楽の特徴を生かして日本音楽に親しみ、よさを味わう。</p>

2 学習計画

	学習内容	学習のねらい
2 学 期	◆曲想やパートの役割を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう 「クラス合唱曲」 「学年合唱曲」	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。
	◆総合芸術 歌劇 「アイダ」 歌舞伎「勧進帳」	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ・声や音楽の特徴を生かして長唄を唄ったり合方のリズムを打つ。

3 評価規準、評価材料

	評価規準	評価材料
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で学習した内容を身につけている ・正確なリズムで演奏できる ・正確な音程で歌うことができる 	・実技テスト

思考・判断・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽記号を演奏で表現できる ・音楽を形づくる要素と関連付けて感じ取ったことを自分の言葉で表現できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト ・プリントの内容
学びに向かう 姿勢	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に授業に参加している 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノート ・挙手 ・発表 <ul style="list-style-type: none"> ・話し合い活動

4 使用する副読本

題名	出版社
なし	

令和5年度和名ヶ谷中学校 2学期学習の指針（シラバス）

教 科	音 楽	学 年	3 年
-----	-----	-----	-----

1 学習の目的

- ◆合唱練習を通して、音楽の構造や表現の技能を身につけ、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する。
- ◆我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解するとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わう。
- ◆音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わう。

2 学習計画

	学習内容	学習のねらい
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ◆全体の響きや各声部の役割を生かして、歌唱表現を工夫しよう 「クラス合唱曲」 「学年合唱曲」 「指揮をしてみよう！」 	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。
	<ul style="list-style-type: none"> ◆日本の伝統音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう 能「敦盛」狂言「附子」 	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解するとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ・声や音楽の特徴を生かして、謡を謡う。

3 評価規準、評価材料

	評価規準	評価材料
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で学習した内容を身につけている ・正確なリズムで演奏できる ・正確な音程で歌うことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽記号を演奏で表現できる ・音楽を形づくる要素と関連付けて感じ取ったことを自分の言葉で表現できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト ・プリントの内容
学びに向かう姿勢	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に授業に参加している 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノート ・挙手 ・発表 ・話し合い活動

4 使用する副読本

題名	出版社
なし	